



# 令和6年度 八尾支援学校夏季研修 実施要項



窓口：八尾支援学校 LS 田崎榛菜・白井遥子

1. テーマ：深い子ども理解に基づく支援 ～その子の行動の背景を考え、その子の将来を見据えて～
2. 目的：（１）地域の学校園および支援学校の教員の特別支援教育に対する専門性を高める。  
（２）教育実践のヒント、地域の先生方との交流の場となるようにする。
3. 対象：中河内地区幼小中高教職員、大阪府立支援学校教職員、大阪府内の学校園関係者
4. 日時：7月24日（水）～7月26日（金）
5. 申込 

高等学校の先生方は7月10日までに右QRコードよりお申し込みください。 Fの来校相談も夏季休業中ですのでご活用しやすいと思われます。ぜひ！
--
6. 展示：研修期間中、第1美術室にて教材展示を行っております。  
※写真撮影が可能です。例年実施しておりました教材データの配布は実施いたしません。
7. 内容：2ページ目の一覧表をご参照ください。



## 8. その他

- 午前午後にまたがって受講される方が昼食に使用していただける教室については、当日お知らせします。
- 定員（集合型研修の会場の定員が100名）に達した場合、本校の別会場にてオンライン受講していただくことがあります。受講人数自体に制限はありませんので、受講可否についてこちらからお知らせをすることはありません。
- 欠席連絡は以下の通り受け付けます。
  - 前日まで：八尾支援学校 LS 田崎（[T-TasakiHa@medu.pref.osaka.jp](mailto:T-TasakiHa@medu.pref.osaka.jp)）宛にご連絡ください。
  - 当日の急な欠席について：090-4190-1934 八尾支援学校まで（当日のみの電話番号です。研修時間・来校相談時間内は対応できません）
- 当日の持ち物：名札、スリッパ、靴袋、バインダー、マスク（当日の感染状況によっては着用をお願いすることがあります。大人数の集合型となるため、念のためお持ちください。）

●7月24日(水)

研修番号・日程	演題・研修内容
<b>A</b> 7月24日(水) 10:30~12:30  受付 10:00~	<b>「卒業生のその後と卒業までに身につけたい力とは」</b> 講師：エール近鉄八尾 施設長代理 北野辰美 氏 ルカズハウス 相談支援専門員 嶋木泰二郎 氏・中村千鶴 氏 福祉サービス事業所でどのような取り組みが行われているのか、就労移行と生活介護の異なった種別の2事業所での八尾支援学校の卒業生の様子を話していただきます。また、それぞれの今後の展望と課題を知ると同時に、学校で卒業までに身につけておきたい力を事業所からの目線でお話いただきます。対象の卒業生を知る先生方に、当時の様子もお話ただけたらと思っています。
<b>B</b> 7月24日(水) 14:00~16:00  受付 13:30~	<b>「行動に課題のある児童生徒への効果的なSSTの活用」</b> 講師：大阪府立砂川厚生福祉センター 自立支援第二課(つばさ) 甲斐良一 氏 総務企画課 総括主査 加川幸弘 氏・主査 椎孝文 氏 つばさには生活や社会的ルール・対人関係の習得が困難なために生じた様々な問題行動(粗暴・窃盗・性加害など)によって家庭・地域での生活が困難となった方々が過ごされています。これらの方々が再び地域の中で安定した生活を送るために自身の問題行動軽減に取り組んでいます。 つばさで活用しているSSTツールを紹介するとともに、学齢期における課題行動(暴言暴力・物壊し・激しい怒り・性的な課題等)にも活用できるSSTツールを紹介します。グループワークで実際に取り組み、考えていきましょう。

●7月25日(木)

研修番号・日程	演題・研修内容
<b>C</b> 7月25日(木) 10:00~12:00  受付 9:30~	<b>授業・自立活動に活かすムーブメント教育・療法</b> 講師：日本ムーブメント教育・療法協会 大阪支部 金井典子 氏 大阪府立八尾支援学校 教諭 金川和也 ムーブメント教育・療法とは、子ども(対象者)の自主性・自発性を尊重し、子ども自身が動くことを学び、動きを通して「からだ(動くこと)」、「あたま(考えること)」、「こころ(感じること)」の調和のとれた発達を援助する教育・療法です。講義では、基本的なムーブメント教育・療法の理論を学び、実技を通してムーブメント教育・療法の活用方法を学びます。 実技講座になります。動きやすい服装、体育館シューズ、水分持参でお願いします。
<b>D</b> 7月25日(木) 14:00~16:00  受付 13:30~	<b>子どもを健やかに育むこととは ～教室マルトリートメントを防ぐために～</b> 講師：大阪府教育センター支援教育推進室 指導主事 麻生川理詠 氏 「マルトリートメント(不適切な関わり・養育)」という観点から、子どもたちの教育に関わる学校現場で教員はどういった人権感覚や意識をもって支援や指導にあたっていく必要があるのかを、ポジティブな行動支援の方法の具体例などを交えながら学ぶことができる研修となっております。

●7月26日(金)

研修番号・日程	演題・研修内容
<b>E</b> 7月26日(金) 10:00~12:00  受付 9:30~	<b>八尾支援学校のICTを活用した授業実践紹介</b> 講師：大阪府立八尾支援学校 情報部教員 小学部・中学部・高等部でのICT機器を活用した授業実践を紹介し、各教科や特別活動で実際に使用した教材や実践について紹介したり、使用が想定できるアプリケーションについてお話ししたりします。実際にアプリに触れていただく時間も設ける予定です。
<b>F</b> 7月26日(金) 13:30~16:20	<b>来校相談会 ～中河内地域の学校園の先生方向け 個別の相談会～</b> ※申し込まれた方へ折り返し資料を送らせていただきます。 本校の地域支援担当チームがお話を伺います。 ①13:30~14:20 ②14:30~15:20 ③15:30~16:20 受付は各開始5分前

